

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成 28 年 1 月 4 日

計画の名称	都市公園の整備による災害に強いまちづくり									
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）			交付対象	東広島市					
計画の目標	・地域防災計画において、広域避難場所として位置づけられる公園を整備し、都市公園を災害発生時の避難地等として活用することにより、地域の防災力を高め、災害に強いまちづくりを促進する。									
計画の成果目標（定量的指標）	・地域防災計画において、広域避難場所として位置づけられる東広島運動公園を整備することで、災害発生時の避難地を18.6ha（H22年度）から20.1ha（H26年度）に増加する。 ・地域防災計画において、広域避難場所として位置づけられる龍王山総合公園を整備することで、災害発生時の避難地を0ha（H22年度）から0.8ha（H26年度）に増加する。									
定量的指標の定義及び算定式	東広島運動公園における避難地として利用可能面積を集計する。 （避難地の増加面積）＝（H26年度の避難地面積）－（H22年度の避難地面積） 龍王山総合公園における避難地として利用可能面積を集計する。 （避難地の増加面積）＝（H26年度の避難地面積）－（H22年度の避難地面積）									
全体事業費	合計 (A+B+C)	2,132百万円	A	2,132百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
東広島市都市整備課において実施	平成26年度（事業終了後） 公表の方法 市ホームページにより公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A 1 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
1-A-1	公園	一般	東広島市	直接	東広島市			都市公園事業（東広島運動公園）	広場整備等 A=13.1ha	東広島市						725	
1-A-2	公園	一般	東広島市	直接	東広島市			都市公園事業（龍王山総合公園）	多目的広場、休憩棟等 A+E 0ha	東広島市						1,365	
1-A-3	公園	一般	東広島市	直接	東広島市			東広島市公園施設長寿命化計画策定事業	長寿命化計画 N=191箇所	東広島市						42	
小計															2,132		
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
番号 一体的に実施することにより期待される効果																0	
合計																0	
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
番号 一体的に実施することにより期待される効果																0	
合計																0	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		東広島運動公園において、多目的グラウンドや、駐車場の用地買収を行っている。 龍王山総合公園において、供用開始時に地域防災計画へ位置づける予定であるが、避難地として利用可能な面積の増加について、事業が完了していないため、効果の発現には至っていない。		
II 定量的指標の達成状況	指標①（避難地面積の増加分）	最終目標値	1.5ha	目標値と実績値に差が出た要因 東広島運動公園については、用地交渉に時間を要し、事業に遅れが生じている。
		最終実績値	0ha	
	指標②（避難地面積の増加分）	最終目標値	0.8ha	目標値と実績値に差が出た要因 龍王山総合公園については、掘削時に硬岩が出るなど、当初に想定している土質と相違があるなど、現場で発生する様々な問題により、事業に遅れが生じている。また、社会情勢等による単年度あたりの事業費の不足により、事業に遅れが生じた。
		最終実績値	0ha	
	指標③	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)				
3. 特記事項（今後の方針等）				
都市公園整備を引き続き行い、早期の完成を目指すとともに、地域防災計画に位置づける。				

(参考図面) 事後評価

